

日時	2024年8月10日(土) 10:00 ~ 12:00 天候：晴
場所	湿地、2階交流スペース
講座・活動名	湿地モニタリング調査 & 観察園全樹木調査 毎月第2土曜定例
参加者	21名(うち子ども0名) 構成：講師2名、(環境局1名) NTT西日本関西支店6名、エコボラ10名、一般1名、事務局1名
講師名	鈴木真裕(大公大)、北川ちえこ* (エコボラの場合氏名に*印をつける)
内容	生き物調査、標本作製、データ入力、(報告書作成)
使用器材 資材・道具	(持参、借用等も含む) 調査用紙、ボード、バケツ、網、移植ごて、バット、スポット、マイクロスコープ、PC
振り返り エコボラ通信に 掲載することが あります。	<ul style="list-style-type: none"> ・湿地の周囲の通路が草で覆われているところは、刈り取った。 ・樹木苗が育っているところは、抜き取りを行った。 ・アメリカザリガニの駆除策として、竹の小枝を麻紐で束ねた「柴」を製作した。 ・「柴」は、煉瓦ブロックを結び付けて、やや深い側に沈めた。 ・これは来月、引き上げて、アメリカザリガニの捕獲する予定。 ・すくい採りで捕獲したアメリカザリガニは、104個体(先月107個体)だった。 ・暑さ厳しく、湿地や樹林における暑熱環境を、WBGT計やサーモカメラで記録し、緑陰や水辺の暑熱緩和機能を調べた。 ・刈り取ったイグサで、コースターを試作した。 <p>全樹木調査の準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に、母屋北側から東側の植栽を中心にラベルをつけた。 ・次回は東側の残るところにラベルをつける予定。
事務局への 伝達事項 次回案内等	★今回つけた「柴」を、来月引き上げるときの容器として、農事小屋にある、足洗い用のふねを、お借りしたい。

スタッフ氏名	活動内容	参加者氏名	活動内容
竹原秀樹	植物調査	NTTのみなさん	動物調査、樹木調査準備6名
西田敏子	植物調査	鈴木真裕	動物調査、標本整理
渡辺喜代子	植物調査	北川ちえこ	植物調査、樹木調査準備
林耕太	植物調査、草刈り	(環境局 武田)	植物調査、樹木調査準備
福川昇	動植物調査、草刈り	(事務局 新名)	器材・資料準備、撮影
鈴川博司	植物調査、樹木苗除去		
柘元慶子	動物調査、樹木苗除去		
中谷憲一	昆虫調査		
芝崎美世子	動植物調査、草刈り		
芳田尚子	動植物調査		
(一般 中学生)	動植物調査		

いずれかに○→(○)裏面に図面、写真等を添付した ()裏面なし ()詳細はファイルで提出

日時	2024年8月3日、10日（土）	記録者	柘元慶子
講座・活動名	湿地モニタリング調査		

湿地の状況 240803

給水中

北方向 240803

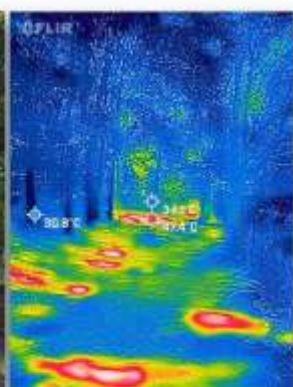


南方向 240803

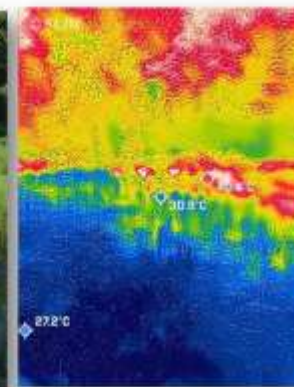
観察園の放射温度 240803

サーモグラフィー

11:06 WBGT30.8℃ 気温35.5℃ 相対湿度58.6%

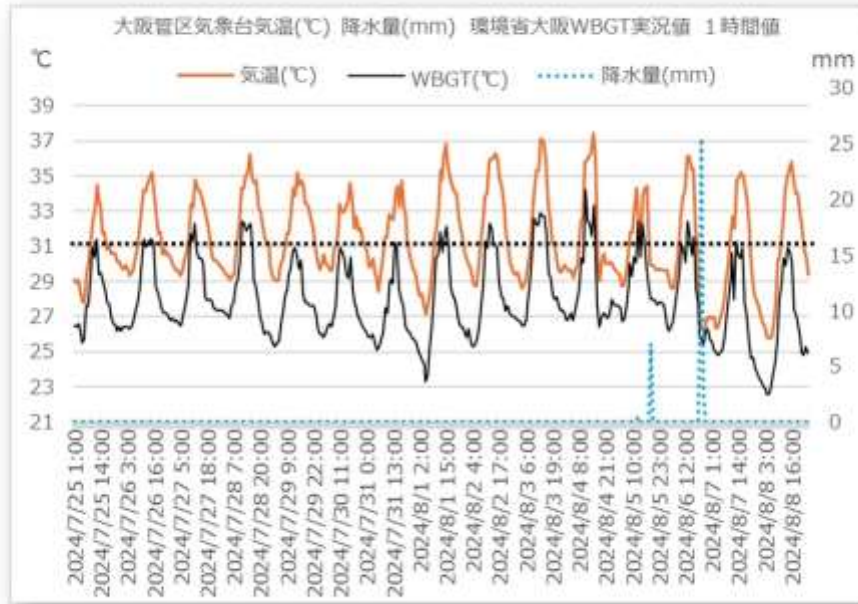


東樹林（右に水田）の園路
20240803



水田E 東側から
20240803

日時	2024年7月6日(土)	記録者	柘元慶子
講座・活動名	湿地モニタリング調査		



湿地の状況 240810

給水中

北方向 240810



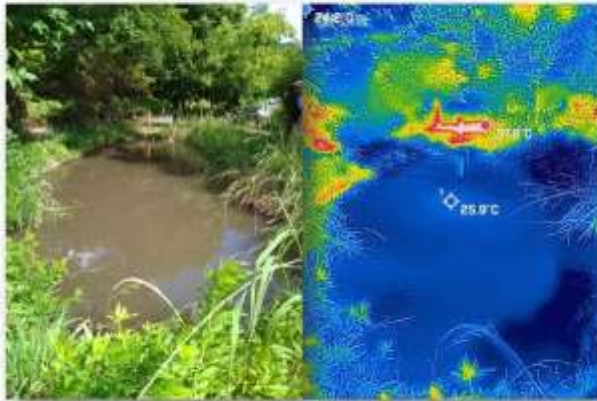
南方向 240810

日時	2024年8月10日(土)	記録者	柘元慶子
講座・活動名	湿地モニタリング調査		

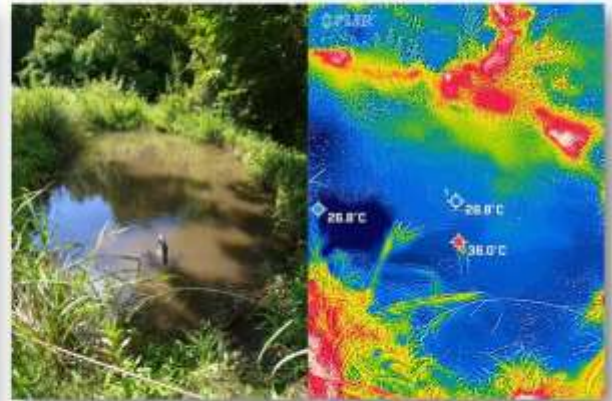
湿地の状況 240810

サーモグラフィー

9:29 WBGT30℃ 気温33.4℃ 相対湿度64%
 気温は高くなって湿度が高く「嚴重警戒レベル」日射が強い



北方向 20240810



南方向 20240810

湿地の状況 240810

サーモグラフィー

10:27 WBGT28℃ 気温32.7℃ 相対湿度60%
 気温は低いが湿度が高く「嚴重警戒レベル」緑陰が増えた



北方向 20240810



南方向 20240810

日時	2024年8月10日(土)	記録者	柘元慶子
講座・活動名	湿地モニタリング調査		

湿地調査の状況 240810

植物調査は場所ごとに記録



すくい採り調査は網を入れる
回数を決めてバケツに採集

アメリカザリガニの駆除「柴づけ」 240810



竹の小枝を麻紐で束ねた「柴」を製作
240810



重石として煉瓦ブロックをくり
つけ、やや深い南側に沈めた
240810

日時	2024年8月10日(土)	記録者	柘元慶子
講座・活動名	湿地モニタリング調査		

湿地の生き物 240810

特定外来生物アメリカザリガニは、今回、104個体を採集した



カブリヌマエビ類



エラミズ



アメリカザリガニ



ソーティングの様子

湿地の生き物 240810



アメンボ



ハイイロゲンゴロウ



クロスジギンヤンマ



マツモムシ



コマツモムシ

日時	2024年8月10日(土)	記録者	榎元慶子
講座・活動名	湿地モニタリング調査		

湿地の生き物 240810



シヨウリョウバッタ



クビキリギス 幼虫



ジョロウグモ

湿地の状況 240810



ツユクサ



イサ



キシュウスズメルエ



ミソバ



イヌデ



タチスズメルエ

日時	2024年8月10日(土)	記録者	柘元慶子
講座・活動名	観察園全樹木調査		

観察園全樹木調査 240810



樹木ラベルつけは、
今回26本分
次回で完了の予定



使用資材
240810

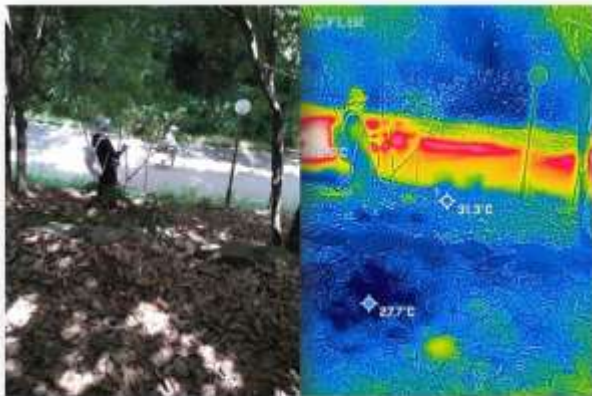


母屋裏でラベルつけ
240810

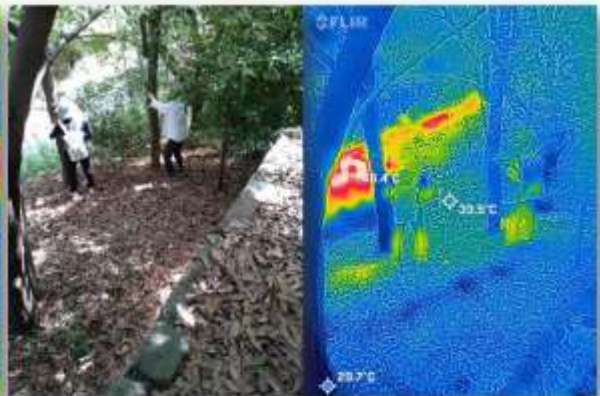
母屋北樹林の状況 240810

サーモグラフィー

10:56 WBGT27℃ 気温34.1℃ 相対湿度49%
気温は高くなったが湿度が低く「警戒レベル」風通しがよい



母屋北 20240810

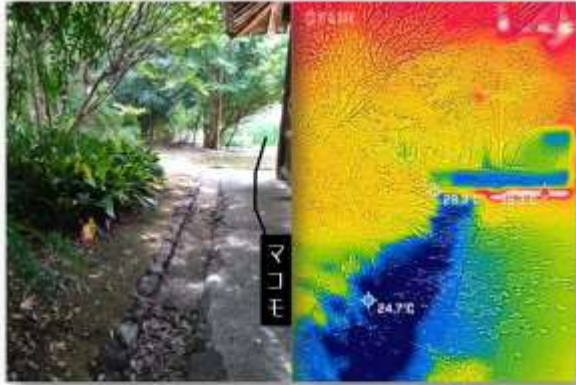


母屋北 20240810

日時	2024年8月10日(土)	記録者	柘元慶子
講座・活動名	湿地モニタリング調査 & 観察園全樹木調査		

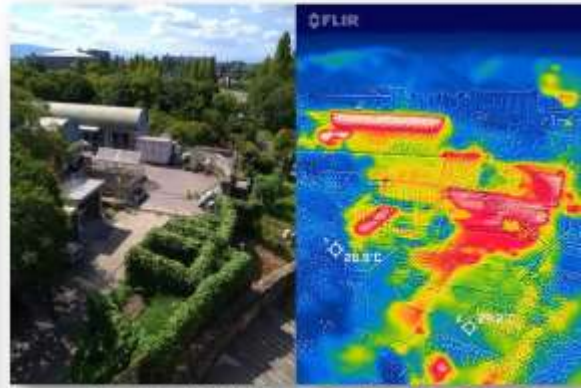
緑陰と屋根の日射遮蔽 240810

10:56 WBGT27℃ 気温34.1℃ 相対湿度49%
 気温は高くなったが湿度が低く「警戒レベル」 風通しがよい



母屋北 20240810
 母屋の庇が熱くなっている、緑陰の下にいるより、
 屋根の下の輻射が強いことがわかる

サーモグラフィー



農事小屋付近 20240810 9:36
 (熱画像には若干ずれがある)
 床タイルや屋根が非常に熱い

イグサ・コースター試作 240810

湿地の維持管理の際に刈ったイグサ、クサイを使ってコースターを試作中
 (生物多様性をもたらすめぐみ：生態系サービス)

